

6.メインメニュー

ログインするとメインメニューの画面を表示します。

建設業.NET

サポート情報 Version 2023.04.23.1

※ Windows11にて「Microsoft SQL Server」のインストールができない環境があります。
現在弊社で確認できている情報は、下記「建設業.NETQAI」をご参照ください。
https://www.clicks.ne.jp/top/support/User/kensetu_qa.php?id=210

最新バージョン Ver2023.04.23.1 更新

No.2415
■ JCIP関連
以下画面に「JCIP用データ作成」ボタンを追加しました。
選択したデータのXMLデータを作成出来ます。

バージョンアップ履歴 オンラインマニュアルを開く

尚クリックス ホームページはこちら 経営状況分析センター ホームページはこちら

データのバックアップと復元(D)

顧客を選択して書類作成をする(N)

各種リスト(L) 申請中の顧客のリストなどを閲覧します

進捗度報告(R) 現在の業務の進行具合などの入力・確認をします

環境設定(E) ソフトの環境の設定を登録・変更します

マスタ登録(M) 各種マスタの登録をします

ユーザー情報登録(O) ユーザー情報を登録します

ユーティリティ(U) 各種ユーティリティを使用します

業務の終了(C) アプリを終了します

[顧客を選択して書類作成をする]

…顧客の新規登録・情報変更や申請書類作成をする顧客選択画面に進みます。

[各種リスト] …決算変更や許可の対象業者リスト、特定建設業を受ける条件を満たしていない顧客リストの一覧を見ることができます。

[進捗度報告] …顧客とのやり取りなどをメモとして記録できます。

[環境設定] …データベースの接続先や各種オプションの設定をする際に使用します。

[マスタ登録] … [市区町村] [大臣・知事] [工事名凡例] [役職名] [職名] [ユーザー職員] [証明書と被証明者との関係] [地方整備局] などの各項目の追加・変更・削除ができます。

[ユーザー情報登録]

…申請書代理人申請などの印刷に反映する事務所情報の登録に使用します。

[ユーティリティ]

…外部データの取込やデータのバックアップ、復元などを行う際に使用します。

[業務の終了] …許認可プロ【建設業】.NET を終了します。

[バージョンアップ履歴]

…バージョンアップ履歴を表示します。

[オンラインマニュアルを開く]

…許認可プロ【建設業】.NET のマニュアルを PDF で表示します。

※「よくある質問集」の検索リンクも同じ画面にあります。

[(株)クリックスホームページはこちら]

…(株)クリックスのホームページを表示します。

[(株)経営状況分析センターのホームページはこちら]

…(株)経営状況分析センターのホームページを表示します。

[データのバックアップと復元]

…詳しくは、「6-7 データのバックアップと復元」をご参照ください。

6-1 各種リスト

メニュー：各種リスト

許可更新及び決算変更届 及び入札管理対象業者	決算変更届又は許可又は入札管理の更新の 対象になる業者の一覧表を閲覧・印刷します。 また、その業者に対しての通知書も印刷できます。
許可申請中顧客リスト	許可の申請を処理をした顧客の一覧が見られます。 許可がおりた時の処理もここでいきます。
特定建設業を受ける条件を満たしていない 顧客リスト	特定建設業を受ける条件を満たしていない顧客の 一覧が見られます。

メインメニューへ(目)

[許可更新及び決算変更届及び入札管理対象業者]

…決算変更届、許可更新の一覧表の作成、通知書の発行に使用します。

[許可申請中顧客リスト]

…許可申請中の顧客の一覧表示、許可がおりた時の処理に使用します。

[特定建設業を受ける条件を満たしていない顧客リスト]

…特定建設業を受ける条件に満たない顧客の一覧を表示します。

6-1-1 許可更新及び決算変更届及び入札管理対象業者

決算変更届、許可や入札管理更新の対象になる業者の一覧表の作成、通知書の発行をします。

エータ：許可更新対象業者・決算変更届対象業者・入札管理対象業者

許可更新対象業者及び決算変更届対象業者に該当業者があります

許可更新対象業者 | 決算変更届対象業者 | 入札管理対象業者

更新該当 対象期間を指定して検索する

対象期間指定 平成25年02月13日 から 平成33年02月13日 検索(F) 表示並び順 標準

印刷	顧客名	更新手続期限日	股特	業種	許可年月日	更新年月日
<input type="checkbox"/>	(株)大阪建設	平成31年01月11日	般	(建)	平成26年02月13日	平成31年02月12日
<input type="checkbox"/>	(株)東京建設	平成31年01月11日	般	(建)	平成26年02月13日	平成31年02月12日
<input type="checkbox"/>	(株)福岡建設	平成31年01月11日	般	(土)	平成26年02月13日	平成31年02月12日
<input type="checkbox"/>	(株)日本建設	平成31年06月24日	般	(土)	平成26年07月26日	平成31年07月25日

通知書印刷時にリストから削除する 印刷済みのデータをリストに表示する

※ 選択された行が印刷又はCSV出力されます。 ※ 選択行が1行の場合、通知書印刷のEXCEL出力が可能です。

全選択(A) CSV出力(E) 一覧表印刷(L) 通知書印刷(P) 戻る(B)

(1) 「許可更新対象業者」「決算変更届対象業者」「入札管理対象業者」それぞれのタブを選択して検索画面を表示します。
更新該当で検索期間を選択してください。

※<対象期間を選択して検索する>を選択した場合は、「対象期間指定」で期間を指定してください。

[全選択] …… 表示しているすべての顧客に印刷のチェックを入れます。

[CSV出力] …印刷のチェックが入っている顧客をCSV出力します。

[一覧表印刷] …印刷のチェックが入っている顧客を一覧表印刷します。

[通知表印刷] …印刷のチェックが入っている顧客を通知表印刷します。

6-2 進捗度報告

この機能を使用して、顧客とのやり取りを備忘録として保存しておくことができます。

確認	日付	時間	担当職員名	顧客名	業務内容(クリックするとズーム)
<input type="checkbox"/>	平成30/01/18	9:15:00	管理者	日本建設	許可更新
<input type="checkbox"/>	平成30/01/18	9:14:19	管理者	練習建設	新規登録

確認したものを削除(D) 新規に書く(N) 戻る(B)

[確認したものを削除]

…チェックを入れた進捗度報告を削除します。

[新規に書く] …進捗度報告に新規で書き込みをします。

進捗度報告：新規書き込み	
日付	<input type="text" value="平成30年02月01日"/>
時間	<input type="text" value="10:28:05"/>
担当職員	<input type="text" value=""/> 五十音検索
会社	<input type="text" value=""/> 五十音検索
業務内容	<input type="text"/>
※ 全角100文字まで	
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="登録(C)"/>	

(1) 新規書き込み画面に入力をして、
[登録]をクリックしてください。
[五十音検索]で登録している顧客を検索できます。

6-3 環境設定

6-3-1 設定項目

環境設定

設定項目 消費税設定 リモート 関連ファイルパス ライセンスキー登録

初回起動 再起動時にDB更新をする 起動時にバージョンアップ履歴を表示しない

工事種類別完成工事高の合計は、各業種別の完工高を切り捨てた金額を合計する。

工事種類別完成工事高の審査対象営業年度の前審査対象営業年度又は前々審査対象営業年度の計算は、完工高に月数を乗じたものを12で除する。
(チェックがついていない場合は、完工高を12で除したものに月数を乗する)

申請者欄に行政書士名を記載する際の名称

申請代理人、届出代理人 申請代行者、届出代行者

個人の場合は、申請者欄に「主たる営業所の所在地」を住所1、2の代わりに出力する

起動時、パスワード入力を求める。

申請者欄の住所タイトルを指定する

元の住所名	事実上の住所	登記上の住所
法人の場合		
個人の場合		

顧客選択画面で
担当顧客のみ ▾ 表示する
※ 所属は担当者マスタで設定します。

起動時に最新版を確認する

ID パスワード

クリックスユーザー登録済(チェックを外すとユーザー登録画面が起動時に表示されます)

キャンセル 登録(O)

※初期インストール時の状態からは特に変更する必要はありませんが、必要に応じて各項目の設定を変更してください。

『初回起動』……この機能は通常使用しませんので、チェックを入れないでください。サポートセンターから指示があった場合のみ使用します。

『再起動時に DB 更新をする』

…この機能は通常使用しませんので、チェックを入れないでください。サポートセンターから指示があった場合のみ使用します。

『起動時にバージョンアップ履歴を表示しない』

…チェックを入れると起動時にバージョンアップ履歴を表示しません。

『工事種類別完成工事高の合計は、各業種別の完工高を切り捨てた金額を合計する。』

…工事種類別完成工事高のオプション機能

『工事種類別完成工事高の審査対象営業年度の前審査対象営業年度又は前々審査対象営業年度の計算は、完工高に月数を乗じたものを12で除する。』

…工事種類別完成工事高のオプション機能

『申請者欄に行政書士名を記載する際の名称』

…印刷オプションで代理申請対応書式にチェックが入っていない場合に使用する。

『個人の場合は、申請者欄に「主たる事業所の所在地」を住所 1、2 の代わりに出力する』

…組織が個人の場合のオプション（法人の場合は住所 1、2 を出力する）

『起動時、パスワード入力を求める。』

…チェックを入れると、ログイン認証時に [メインメニュー] → 「マスタ登録」 → [ユーザー職員] で登録していたパスワードを求められます。

『申請者欄の住所タイトルを指定する』

…「事実上の住所」「登記上の住所」を別の言い回しに変更したいときに入力します。

『起動時に最新版を確認する』

…IDとパスワードを半角英数(大小区分無し)で入力し、チェックを入れると起動時に最新版が存在するか自動で確認を行い更新します。

『クリックスユーザー登録済』

…クリックスユーザー登録を行うと自動的にチェックが入ります。

『顧客選択画面で』

…最初から登録されている「0：管理者」でログインした際のみ表示します。

{1:全顧客を}……すべてのユーザー職員にすべての顧客データを表示します。

{2:自所属のみ}……自所属が管理している顧客データのみ表示します。

{3:担当顧客のみ}…担当している顧客データのみ表示します。

※

6-3-2 消費税設定

消費税の設定をします。この画面の設定は [工事経歴書 (印刷時)] [直前 3 年の施工金額 (印刷時)] [工事種類別完成工事高 (入力画面 で直前 3 年の施工金額データ読込時)] に影響します。

環境設定

設定項目 消費税設定 リモート 関連ファイルパス ライセンスキー登録

自動計算: 消費税率変更日を基準として計算します(初期値)

現在の消費税率 %

消費税率変更日

以前の消費税率 %

任意計算: 案分比率を設定して計算します

8%分の案分比率 %

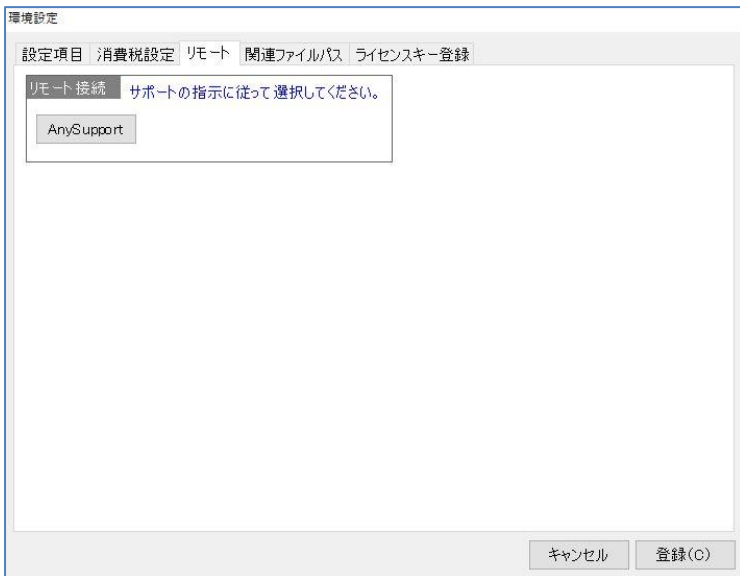
10%分の案分比率 %

説明

本画面での設定は「工事経歴書」「直前3年の施行金額」「工事種類別完成工事高」に影響します。
財務諸表作成部は財務諸表作成部起動後の『基本設定画面』で設定してください。
尚、この本アプリでの消費税抜き処理は簡便な処理の為、基本的には各帳票で消費税抜きの金額を入力して帳票を作成する事を推奨致します。

キャンセル 登録(O)

[説明] ……消費税設定について説明ページを表示します。

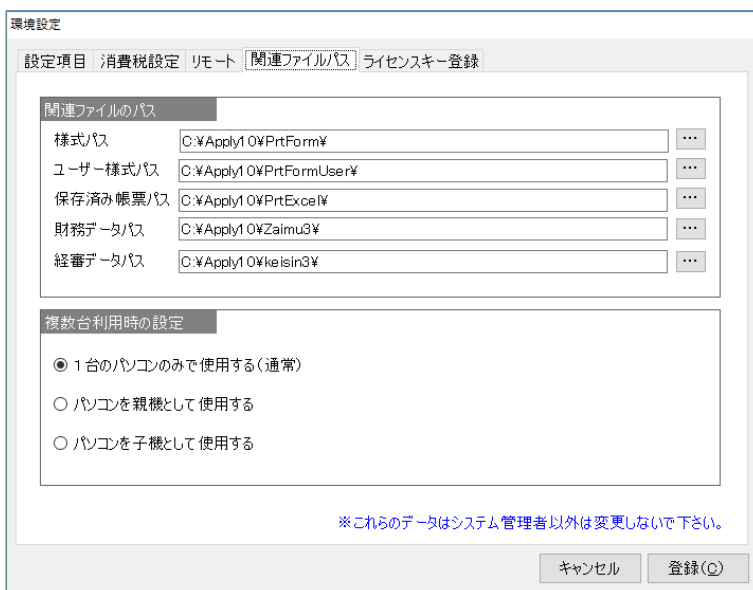


6-3-3 リモート

この機能は通常使用しません。サポートセンターから指示があった場合のみ使用します。

6-3-4 関連ファイルパス

複数台で許認可プロ【建設業】.NET を使用する場合に設定をします。



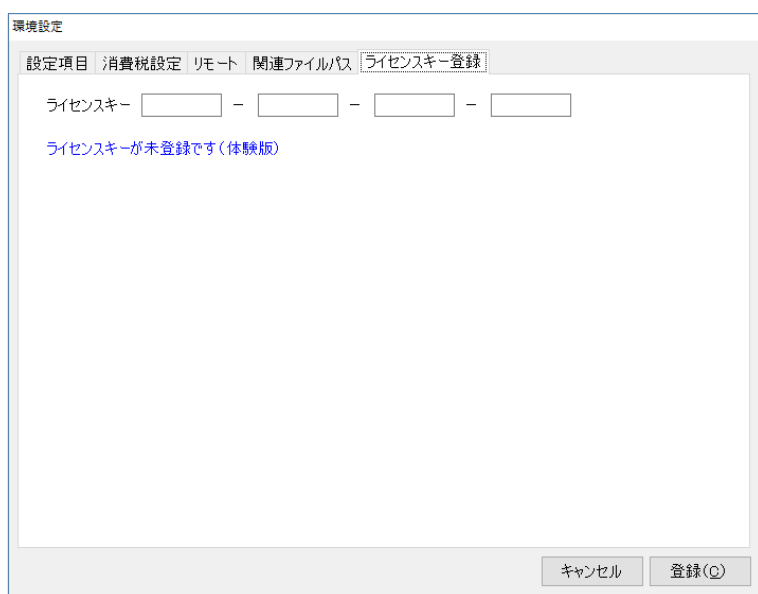
※複数台でデータを共有して使用する場合には、クライアントコンピュータはサーバコンピュータを指定します。

[...] →クリックして、開いたウィンドウで各々のファイルの場所を指定します。

6-3-5 ライセンスキー登録

ユーザー登録後に発行されたライセンスキーを登録します。

ライセンスキーは「xxxx-xxxx-xxxx-xxxx」形式で発行されますので、ハイフンを除いた英数字のみを4桁ずつ半角英数大文字で入力してください。



The screenshot shows a dialog box titled "環境設定" (Environment Settings) with several tabs: "設定項目" (Settings), "消費税設定" (Consumption Tax Settings), "リモート" (Remote), "関連ファイルパス" (Related File Paths), and "ライセンスキー登録" (License Key Registration). The "ライセンスキー登録" tab is active. It contains a label "ライセンスキー" followed by four input boxes separated by hyphens. Below the input boxes, there is a message: "ライセンスキーが未登録です(体験版)" (License key is not registered (trial version)). At the bottom of the dialog, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "登録(O)" (Register).

ライセンスキー登録後、関連ファイルパス（6-3-4 参照）画面下部のオプションを設定してください。

6-4 マスタ登録

許認可プロ【建設業】.NET にはあらかじめ、入力作業を軽減したり補助したりするための各種のマスタを用意しています。このマスタの情報はインターネットを通じて自動更新されたり、ユーザーが自由に追加や編集を行ったりすることができます。

メニュー：マスタ登録

市区町村(M)	役職名(Y)
大臣・知事(D)	職名(S)
工事名凡例(K)	ユーザー職員(U)
委任状文章(I)	証明者と被証明者との関係(A)
ホームページ(P)	地方整備局(F)
通知書(決算変更届対象業者)(H)	所属名(G)
通知書(許可更新対象業者)(T)	

[メインメニューへ\(O\)](#)

[市区町村] …市区町村コードが変更になった際に追加・変更することができます。

[大臣・知事]

…大臣・知事名が変更になった際に追加・変更することができます。

[工事名凡例]

…工事経歴書で良く使用される工事名を業種ごとに登録することができます。

[委任状文章]

…委任状の文章を登録することができます。

[ホームページ]

…ログイン認証画面にある「HP 更新チェック」のホームページを登録できます。

[通知書(決算変更届対象業者)]

…決算変更届対象業者への通知書の文章を登録することができます。

[通知書(許可更新対象業者)]

…許可更新対象業者への通知書の文章を登録することができます。

[役職名] ……役職名を追加・変更することができます。「代表取締役」「取締役」などがあります。

[職名] ……職名を追加・変更することができます。「現場監督」「現場主任」などがあります。

[ユーザー職員]

…顧客を担当する職員を登録することができます。担当者ごとにシステムを使用する際のパスワードを登録することができます。

[証明者と被証明者との関係]

…使用者の証明を得ることができない場合、よく使用する証明者と被証明者の関係を登録します。「元従業員」「使用人」などがあります。

[地方整備局]

…地方整備局長が変更になった際は追加・変更することができます。

[メインメニューへ]

…「メインメニュー」画面に戻ります。

[所属名] ……「表示顧客の制限機能」に使用します。（6 ページ「6-3-1 設定項目」参照）

6-4-1 ホームページ登録

クリックスのホームページや国土交通省のホームページなど、よく利用するサイトを登録してください。登録すると、ログイン認証画面の「HP 更新チェック」に表示します。

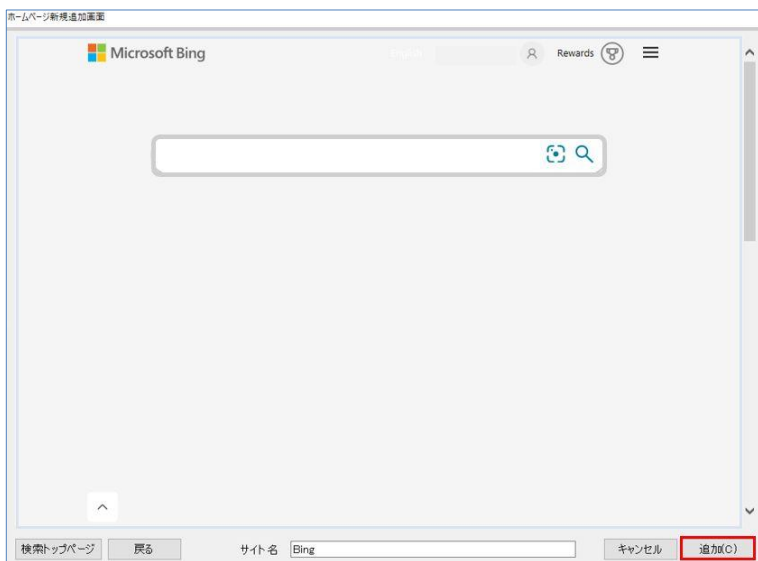


登録すると、ログイン認証画面の「HP 更新チェック」に表示します。

- (1) [新規追加] をクリックすると、検索エンジンページを初期表示します。

[新規追加] ……新しくサイトを登録する場合に使用します。

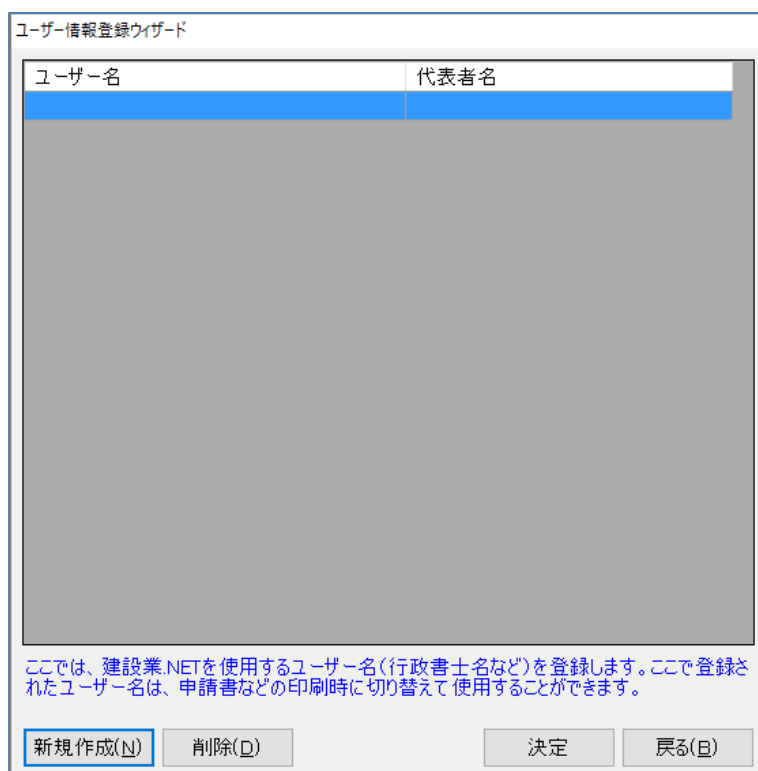
[削除] ……登録済のサイトを削除します。



- (2) キーワードを入力して検索し、登録したいページを表示した状態で [追加] をクリックします。
 ※サイト名は、任意に変更することができます。

6-5 ユーザー情報登録

ユーザー情報を登録することによって、各申請書の申請者欄に“代理人”や“手続代行者”として、印字する際に利用します。



- (1) [新規作成] をクリックすると、ユーザー情報登録画面を表示します。

[新規作成] …ユーザー情報登録画面が表示されるので、行政書士名などのユーザー情報を登録します。
 [削除] ……登録されたユーザー情報を削除します。

※削除したデータは復元できませんので、ご注意ください。

[決定] ……登録されたユーザー情報を選択し、編集します。

ユーザー情報登録

ユーザー名	<input type="text"/>
郵便番号	<input type="text"/>
住所1	<input type="text"/>
住所2	<input type="text"/>
TEL	<input type="text"/>
FAX	<input type="text"/>
E-Mail	<input type="text"/>
代表者カナ	<input type="text"/>
代表者名	<input type="text"/>
自宅住所1	<input type="text"/>
自宅住所2	<input type="text"/>
登録番号	<input type="text"/>
mfac会員番号	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

←手続代行者名となります

←委任状で使用する場合があります。

←8桁までの行政書士登録番号です。

←(株)経営常用分析センターの会員番号です。

←(株)経営状況分析センターへ電子申請を行うパスワードです。

申請者欄の「行政書士」の文字を変更する

代理申請の場合は、代理人の欄に「ユーザー名」と「代表者名」の両方を記載する。

経審分析シミュレーションの表紙に印字する。

(株)経営状況分析センター会員登録(I) キャンセル 登録(C)

(2) 必要な情報を入力してください。
入力したら、[登録]をクリックします。

※代理申請、代行申請で電子申請用の場合は、「MFAC 会員番号」と「パスワード」も登録してください。

※「メールアドレス」は帳票の必要な個所に反映する他、システムの機能「お問合わせ」の返信先にも利用します。

6-6 ユーティリティ

メインメニューの [ユーティリティ] から、画面を表示します。

外部データの取込やデータのバックアップや復元などを行う際に使用します。

メニュー：ユーティリティ	
データベースブラウザ(D)	データベースに直接アクセスして閲覧・編集をします。 ※ 管理者以外の方は使用しないでください。
データのバックアップと復元(S)	データのバックアップと復元を行います。
CSV形式データインポート(C)	CSVファイル形式で作成された会社情報、職員情報、工事経歴データのインポートをします。 (2000版と同様のフォーマット)
汎用CSV形式データインポート(H)	CSVファイル形式で作成された会社情報、職員情報、工事経歴データ等を汎用的にインポートします。
工事経歴データ一括削除(A)	工事経歴書で入力したデータを期間指定して一括削除します。
【建設業】2000データインポート(I)	【建設業】2000で入力したデータを取り込みます。
電子申請支援システム 建設業統合版 顧客データインポート(W)	他社ソフトで入力した顧客データを取り込みます。
電子申請支援システム 建設業統合版 工事経歴書、財務諸表データインポート(Z)	他社ソフトで入力した工事経歴書、財務諸表データを取り込みます。
CSVデータエクスポート(E)	CSVファイル形式で顧客情報、職員情報、工事経歴書データをエクスポートします。
お問合せ	お問合せの印刷、メール送信を行います。
メインメニューへ(B)	

[データベースブラウザ]

…データベースに直接アクセスして閲覧・編集ができます。

※システム管理者以外の方は使用しないでください。

[データのバックアップと復元]

…データのバックアップ（退避）とリストア（復元）ができます。

※メインメニューにある「データのバックアップと復元」と同じ機能です。

[CSV 形式データインポート]

…会社情報や職員情報、工事経歴書を CSV ファイル形式で取り込みます。

[汎用 CSV 形式データインポート]

…会社情報や職員情報、工事経歴書を CSV ファイル形式で取り込みます。

[工事経歴データ一括削除]

…工事経歴書で入力したデータを期間指定して一括削除します。

[【建設業】2000データインポート]

…許認可プロ【建設業】2000で入力したデータを取り込みます。

[電子申請支援システム 建設業統合版顧客データインポート]

…他社ソフトで入力した顧客データを取り込みます。

[電子申請支援システム 建設業統合版工事経歴書、財務諸表データインポート]

…他社ソフトで入力した工事経歴書、財務諸表データを取り込みます。

[CSVデータエクスポート]

…CSVファイル形式でデータの出力ができます。

[お問合せ] …システムから弊社サポートセンターにお問合せを送信します。

※「メインメニュー」の[ユーザー情報]にメールアドレスを登録してご利用ください。

※ [よくある質問]をクリックすると「よくある質問Q&A」webページを開きます。

お問合せの前にQAをご活用ください。

6-6-1 許認可プロ【建設業】2000 データインポート（移行）

許認可プロ【建設業】2000 のデータをインポートします。基本的に初回のみ使用する機能です。

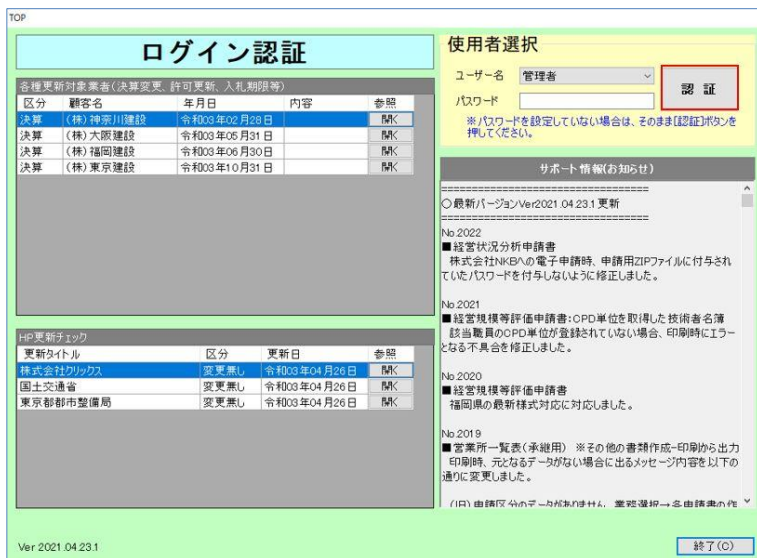
インポートをする際は、許認可プロ【建設業】2000 のデータ「Apply2」フォルダが必要です。

取込元データベース【建設業】2000 がインストールされていない、又は他のパソコンにデータが保存されている場合は次の手順でデータをコピーしてください。

【建設業】2000 がインストールされているパソコンの「C:\Program Files」にある「Apply2」フォルダを USB メモリなどにコピーしてください。

※64bit パソコンの場合は初期値では「C:\Program Files (x86)」にあります。

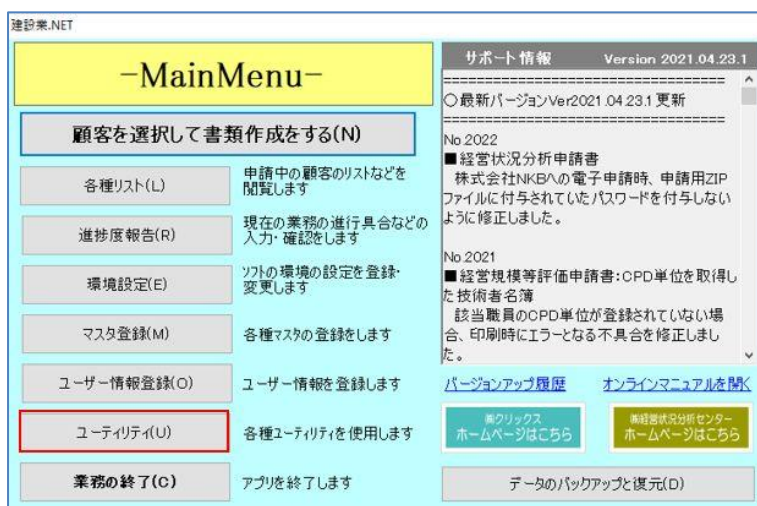
コピーした「Apply2」フォルダを、本製品をインストールしているパソコンのデスクトップに貼り付けてください。



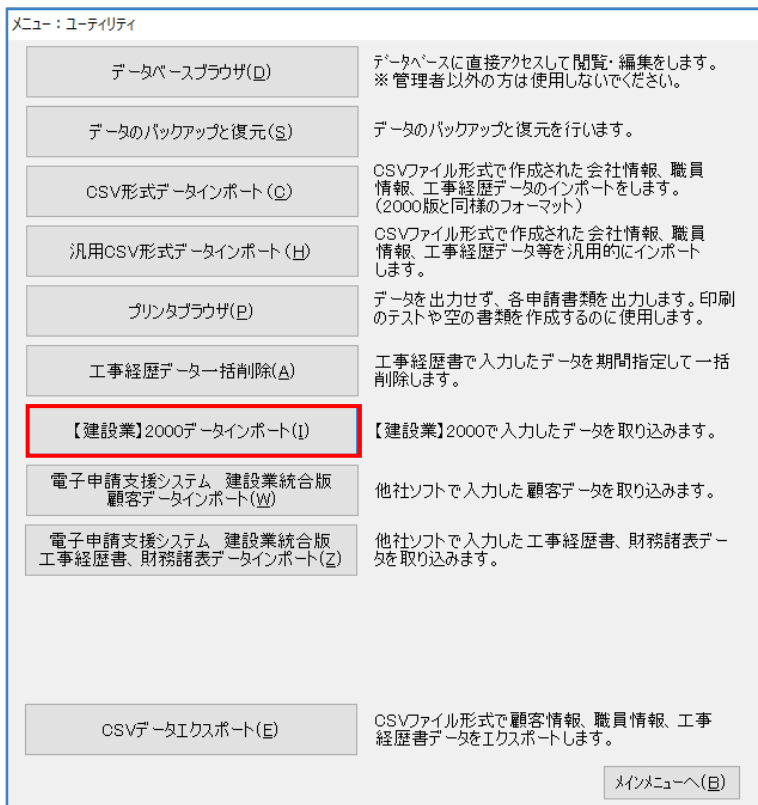
(1) 建設業.NET を起動すると、[ログイン認証]画面を表示します。
[認証]をクリックします。



(2) [顧客選択]画面を表示します。
顧客選択し[メインメニューへ]をクリックします。

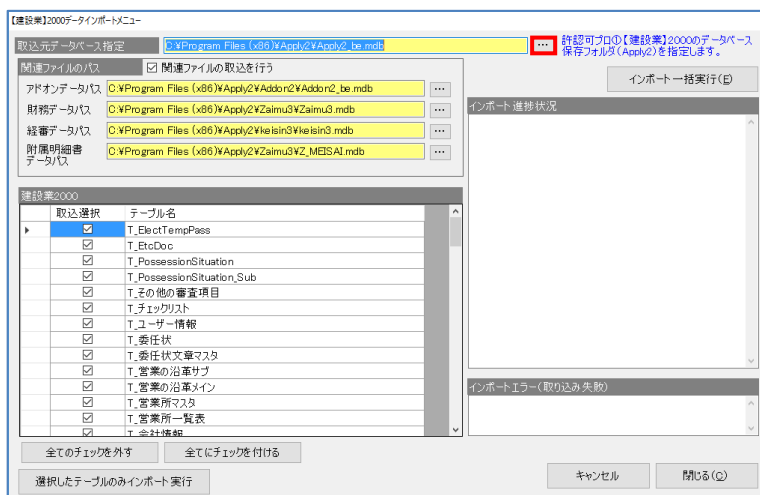


(3) [メインメニュー]画面を表示します。
[ユーティリティ]をクリックします。



(4) ユーティリティ画面を表示します。

[【建設業】2000 データインポート] をクリックします。



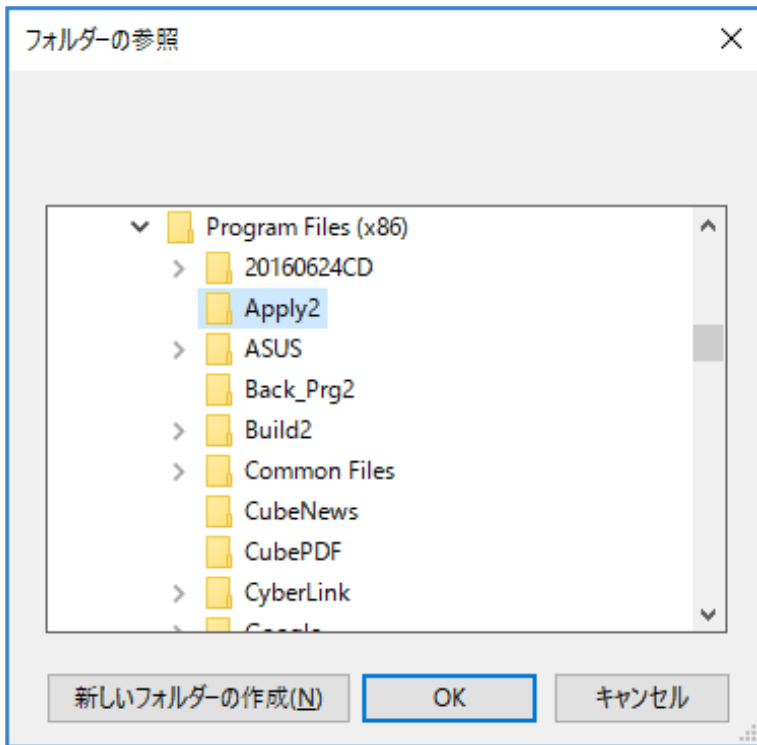
(5) 【建設業】2000 データインポートメニュー画面を表示します。「取込元データベース指定」の[...]をクリックします。

※認可プロ【建設業】2000 と許認可プロ【建設業】.NET が同じパソコンに入っている場合は、取込元データベース指定先が下記になっている事を確認し、(7)の[インポート一括実行]へ進んでください。

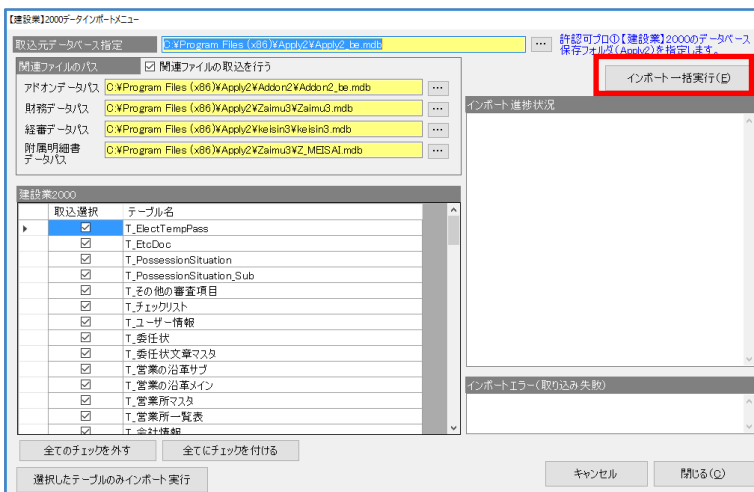
《取込元データベース指定先》

32bit の場合「C:\Program Files\Apply2\Apply2_be.mdb」

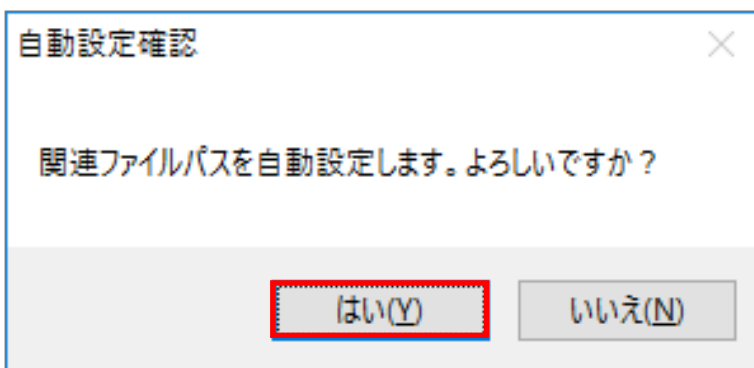
64bit の場合「C:\Program Files (x86)\Apply2\Apply2_be.mdb」



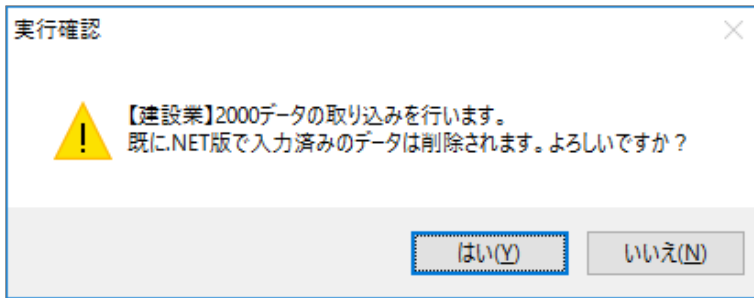
(6) フォルダの参照画面が表示されます。
「Apply2」フォルダを指定し、
[OK] をクリックします。



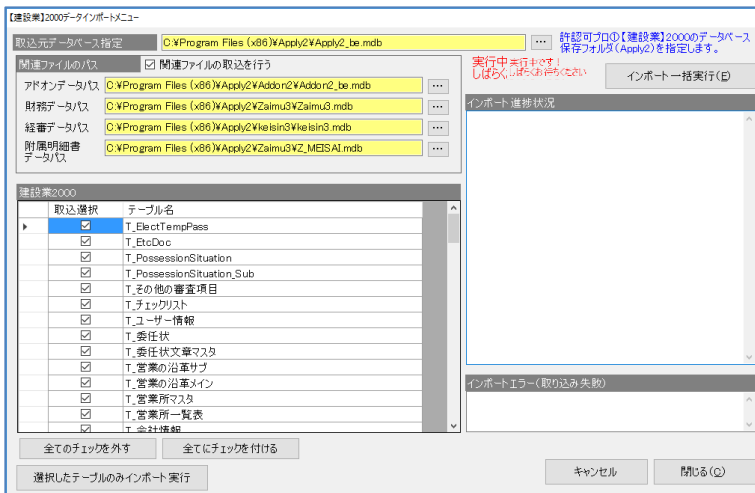
(7) 【建設業】2000 データインポートメニュー画面を表示します。
[インポート一括実行]をクリックします。



(8) 自動設定確認画面を表示します。
[はい]をクリックします。



- (9) 実行確認画面を表示します。
[はい]をクリックします。
処理が終わるまでしばらくお待ちください。



- (10) 【建設業】2000 データインポートメニュー画面を表示します。
「実行中です！しばらくお待ちください」メッセージが消えたら、完了です。
以上で、【建設業】2000 のデータをインポートしました。

6-6-2 電子申請支援システム 建設業統合版顧客データインポート

他社ソフトで入力した顧客データを取り込みます。

メニュー：ユーティリティ

データベースブラウザ(D)	データベースに直接アクセスして閲覧・編集をします。 ※管理者以外の方は使用しないでください。
データのバックアップと復元(S)	データのバックアップと復元を行います。
CSV形式データインポート(O)	CSVファイル形式で作成された会社情報、職員情報、工事経歴データのインポートをします。 (2000版と同様のフォーマット)
汎用CSV形式データインポート(H)	CSVファイル形式で作成された会社情報、職員情報、工事経歴データ等を汎用的にインポートします。
工事経歴データ一括削除(A)	工事経歴書で入力したデータを期間指定して一括削除します。
【建設業】2000データインポート(I)	【建設業】2000で入力したデータを取り込みます。
電子申請支援システム 建設業統合版顧客データインポート(W)	他社ソフトで入力した顧客データを取り込みます。
電子申請支援システム 建設業統合版工事経歴書、財務諸表データインポート(Z)	他社ソフトで入力した工事経歴書、財務諸表データを取り込みます。
CSVデータエクスポート(E)	CSVファイル形式で顧客情報、職員情報、工事経歴書データをエクスポートします。
お問合せ	お問合せの印刷、メール送信を行います。

メインメニューへ(B)

(1) メインメニューの [ユーティリティ] からユーティリティ画面を表示します。

[電子申請支援システム 建設業統合版顧客データインポート] をクリックします。

(2) 建設業統合版データの取込みウィザード

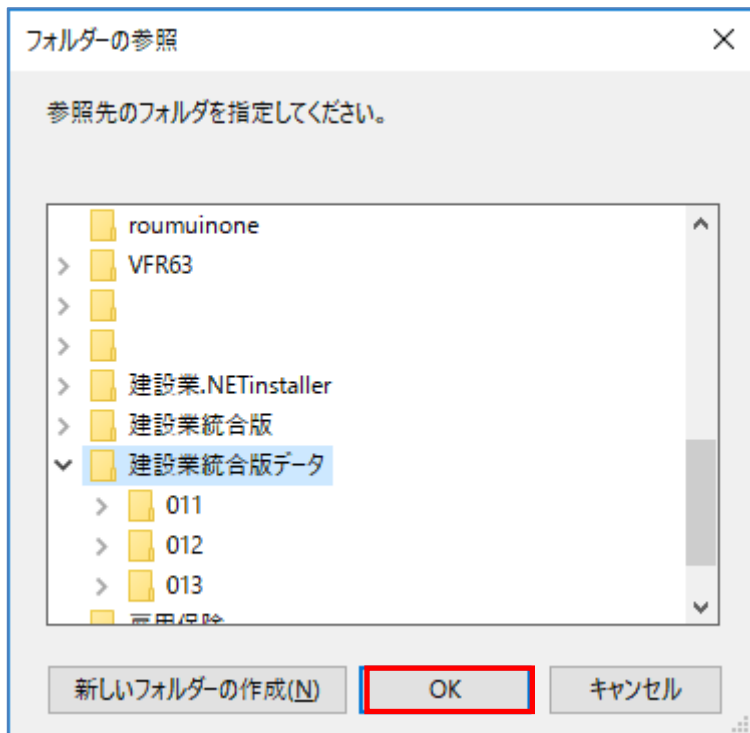
電子申請支援システム 建設業統合版データの取込みウィザード 顧客データインポート (フォルダ選択)

電子申請支援システム 建設業統合版データから顧客データの取込みを行います。

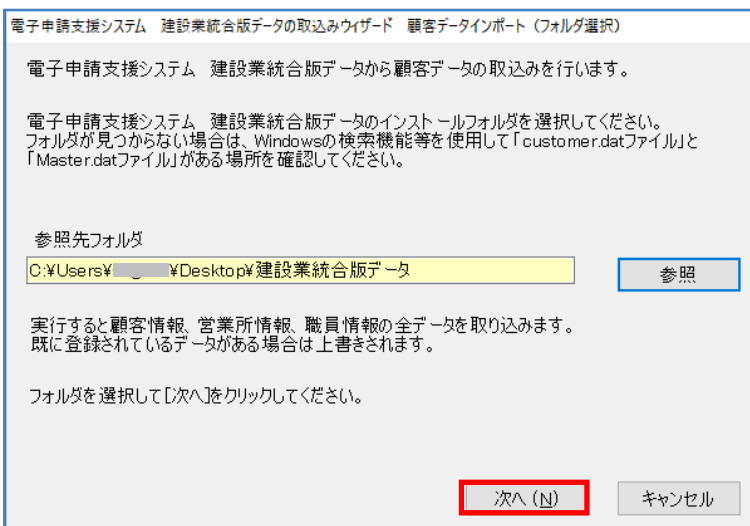
電子申請支援システム 建設業統合版データのインストールフォルダを選択してください。
フォルダが見つからない場合は、Windowsの検索機能等を使用して「customer.datファイル」と「Master.datファイル」がある場所を確認してください。

参照先フォルダ

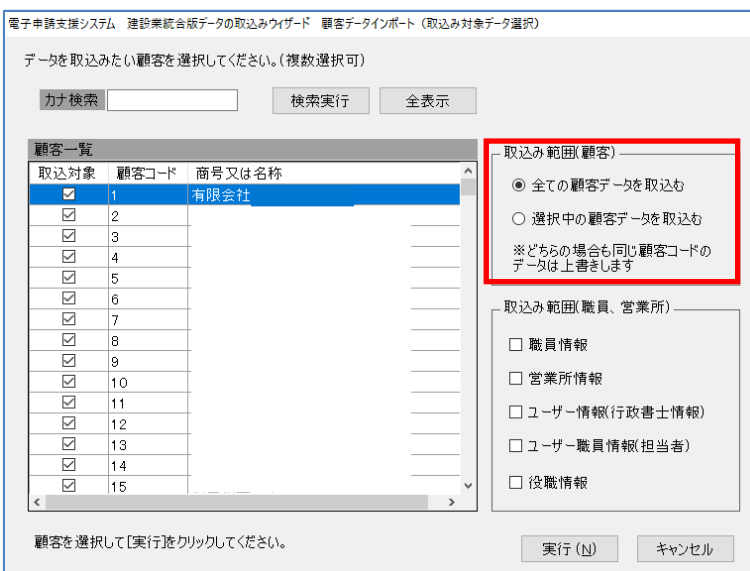
(2) 建設業統合版顧客データ取込みウィザード画面で [参照] をクリックして、フォルダの参照先画面を表示します。



(3) 参照先のフォルダを選択して、
[OK] をクリックしてください。



(4) 参照先フォルダが選択されたことを確認して、[次へ] をクリックしてください。



(5) 全ての顧客データもしくは、顧客
を選択してデータを取込む場合
は「取込み範囲(顧客)」からチ
ェックボックスを選択します。
※「取込み範囲(職員、営業所)」
にチェックが入っていると正常に
データを取込むことができません。
必ず、チェックを外してください。

電子申請支援システム 建設計画統合版データの取込みウィザード 顧客データインポート (取込み対象データ選択)

データを取込みたい顧客を選択してください。(複数選択可)

カナ検索 検索実行 全表示

取込対象	顧客コード	商号又は名称
<input checked="" type="checkbox"/>	1	有限会社
<input checked="" type="checkbox"/>	2	
<input checked="" type="checkbox"/>	3	
<input checked="" type="checkbox"/>	4	
<input checked="" type="checkbox"/>	5	
<input checked="" type="checkbox"/>	6	
<input checked="" type="checkbox"/>	7	
<input checked="" type="checkbox"/>	8	
<input checked="" type="checkbox"/>	9	
<input checked="" type="checkbox"/>	10	
<input checked="" type="checkbox"/>	11	
<input checked="" type="checkbox"/>	12	
<input checked="" type="checkbox"/>	13	
<input checked="" type="checkbox"/>	14	
<input checked="" type="checkbox"/>	15	

取込み範囲(顧客)

全ての顧客データを取込む
 選択中の顧客データを取込む
※どちらの場合も同じ顧客コードのデータは上書きします

取込み範囲(職員、営業所)

職員情報
 営業所情報
 ユーザー情報(行政書士情報)
 ユーザー職員情報(担当者)
 役職情報

顧客を選択して[実行]をクリックしてください。

取込むデータの情報を
 選ぶ場合は、「取込み範囲(職員、営業所)」から
 チェックボックスを選択します。

※選択した情報はすべての顧客データを取込みます。
 (顧客を選択して取込むことはできませんので、「取込み範囲(顧客)」は『全ての顧客データを取込む』にチェックを入れます)

[実行] をクリックします。

インポート処理

?

インポート処理を実行します。よろしいですか?

(6) 処理を実行する場合は、[はい] をクリックします。

インポート処理

i

データの取込みが完了しました。

(7) [OK] をクリックします。

6-7 データのバックアップと復元

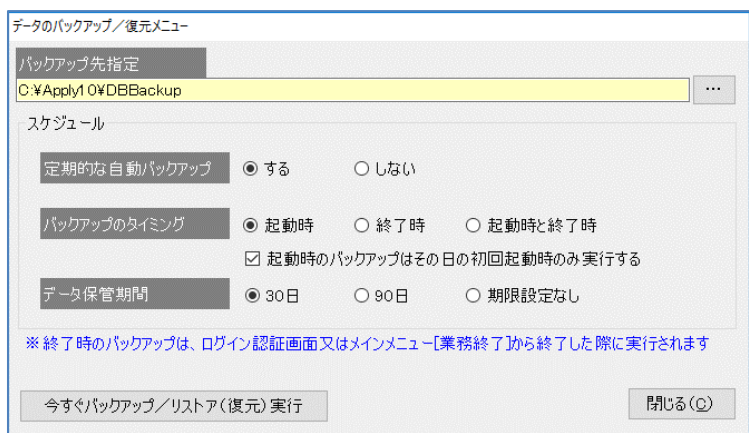
データのバックアップまたは復元を行います。

データが破損したときや誤って必要なデータを削除してしまったときのために、データのバックアップを取ることを推奨します。

ユーティリティからも [データのバックアップと復元] を行うことができますが、その都度操作が必要です。メインメニューの [データのバックアップと復元] で設定を行ってください。

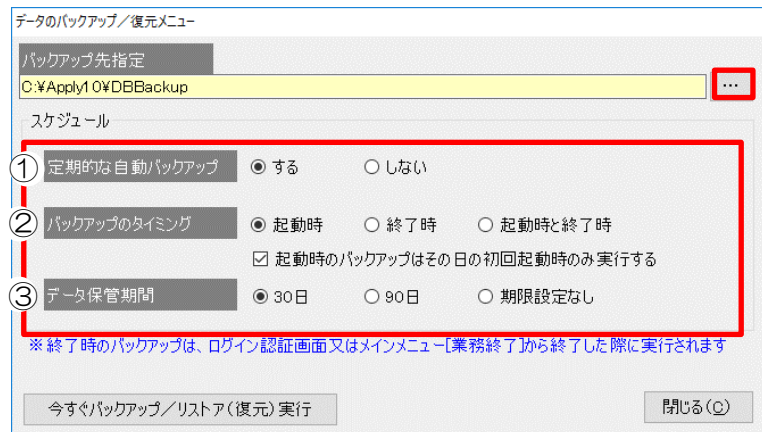


(1) [データのバックアップと復元] をクリックしてください。



(2) データのバックアップ/復元メニューを表示します。

【データのバックアップをする場合】 (自動)



(1) 設定したスケジュールどおりに自動バックアップを取得します。バックアップ先指定した箇所にバックアップされます。[...]をクリックするとバックアップ先の変更ができますが、特に指定がなければ初期設定のまま、「C : ¥Apply10¥DBBackup」を指定してください。

①定期的な自動バックアップ

自動バックアップを行う場合は『する』に、行わない場合は『しない』にチェックします。

②バックアップのタイミング

『起動時』、『終了時』、『起動時と終了時』から設定してください。

『起動時』のみ、「起動時のバックアップはその日の初回起動のみ実行する」を設定できます。

③データの保管期間

『30日』、『90日』、『期間限定なし』から設定できます。

データ保管期限は『30日』、『90日』を設定すると30日、または90日を経過したバックアップデータは自動削除されます。『期間限定なし』を設定すると無制限にデータが保管されますのでデータ容量にご注意ください。

【データのバックアップをする場合】（手動）

データのバックアップ/復元メニュー

バックアップ先指定
C:\Apply10\DBBackup

スケジュール

定期的な自動バックアップ する しない

バックアップのタイミング 起動時 終了時 起動時と終了時
 起動時のバックアップはその日の初回起動時のみ実行する

データ保管期間 30日 90日 期限設定なし

※ 終了時のバックアップは、ログイン認証画面又はメインメニュー[業務終了]から終了した際に実行されます

今すぐバックアップ/リストア(復元)実行 閉じる(Q)

(1) [今すぐバックアップ/リストア(復元)実行]をクリックします。

バックアップ/リストア確認

建設業.NETを終了し、バックアップ/リストアを行います。
よろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

(2) [はい]をクリックします。

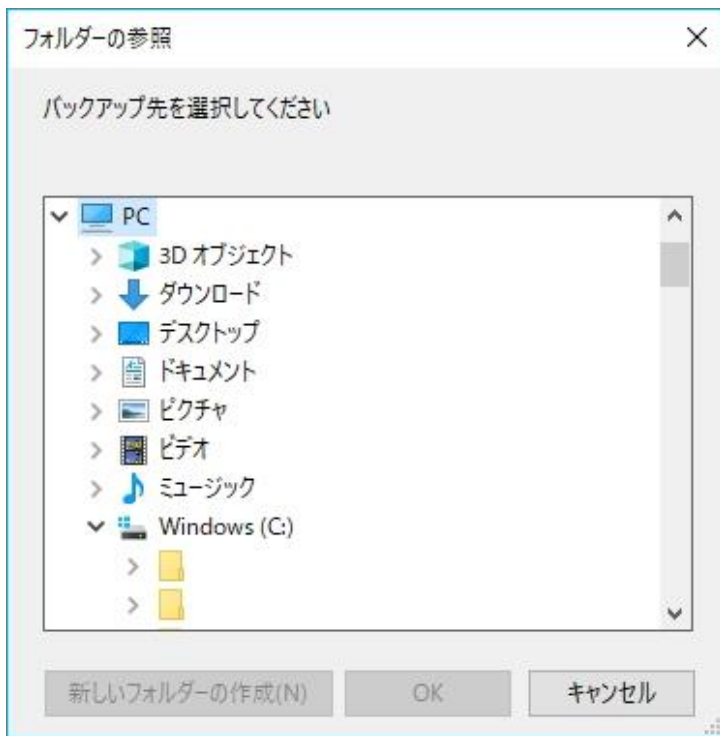
データのバックアップと復元

データのバックアップ

データの復元

戻る

(3) [データのバックアップ]をクリックします。



(4) バックアップデータの保存先選択画面が表示されます。任意の保存先を選択して[OK]をクリックします。

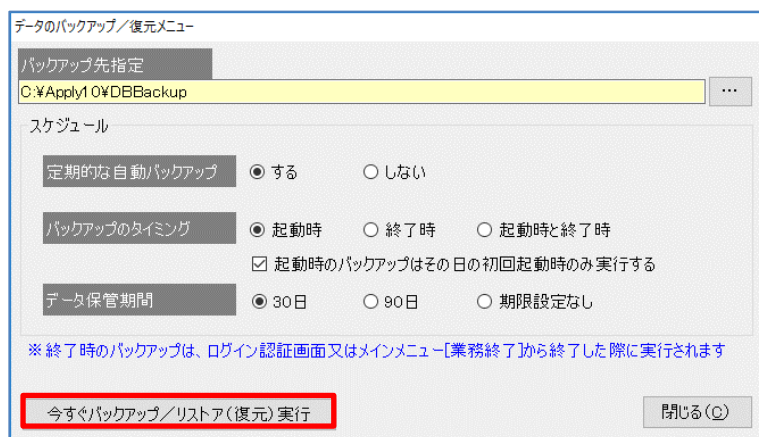


(5) 「正常終了」画面を表示します。
[OK]をクリックします。
以上でデータの復元は完了です。

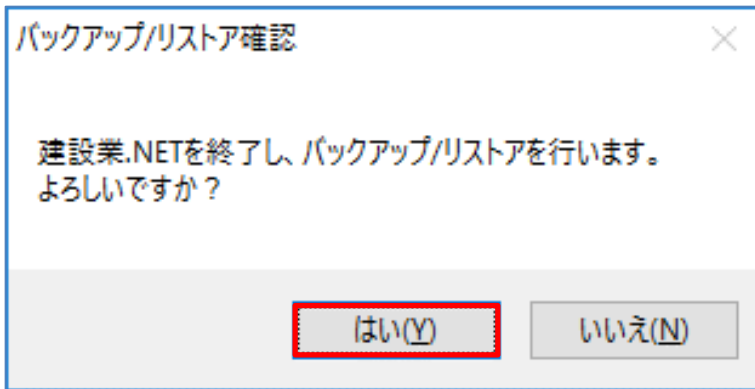
【データのリストア（復元）をする場合】

※注意：事前にバックアップをとっておく必要があります。

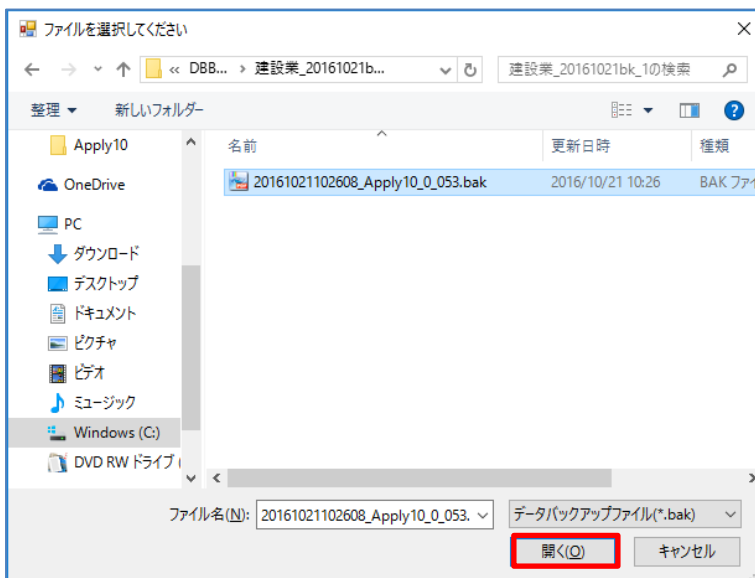
※全てのデータが上書きされます。部分的な復元は出来ないのをご注意ください。



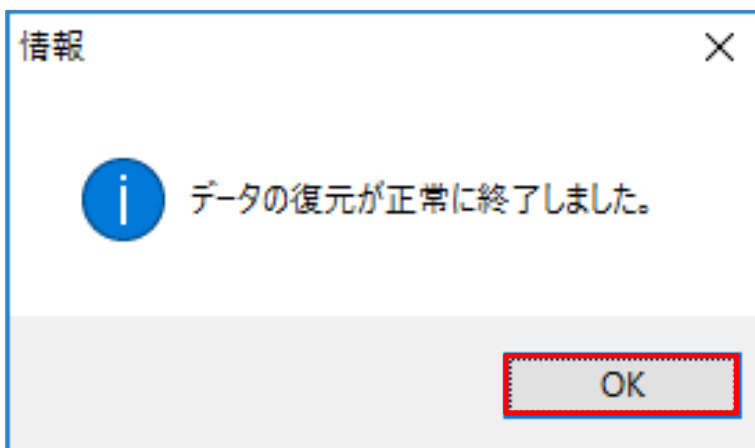
(1) 「今すぐバックアップ/リストア（復元）実行」をクリックします。



- (2) 確認画面を表示します。
バックアップ又は、復元をする場合は、[はい]をクリックします。



- (3) 「ファイルを選択してください」画面を表示します。
復元したいデータを選択し、[開く]をクリックします。
保存先を別に設定していなければ、DBBackup の中のデータを選択します。
※更新日時などを参考に復元したいデータをお選びください。



- (4) 「正常終了」画面を表示します。
[OK]をクリックします。
以上でデータの復元は完了です。

※バックアップに際してのご注意点※

バックアップ先をコンピューター内に設定している場合は、クラッシュなどに備え、都度、別のコンピューターやUSBなどバックアップデータをコピーして保存していただくことを推奨いたします。